



さいたま市議会議員（緑区）公明党

かみさか 達成

神坂 たつあき

Vol. 44

2017・新春号

発行者：神坂達成 さいたま市緑区三室 89-19 TEL048-829-1812 FAX048-831-2778

さいたま市立病院の診療科目を拡大します。

市立病院では、現在21の診療科目を標榜していますが、地域の基幹病院として、医療の高度化、多様化に対応し、より安心して安全な質の高い医療を提供するため、診療科目に**消化器外科、血管外科、リハビリテーション科、形成外科、歯科口腔外科**および**病理診断科**の6科目を新設し、医療機能のさらなる体制の強化を図ることとなりました。診療科目の新設については、平成29年4月1日からの予定となっています。



また、市立病院は、急性期医療、地域がん診療連携拠点病院として、がん医療の診断体制の充実強化が進められており、今後さらに、市民の健康維持に寄与していけるよう神坂達成は、全力で取り組んでまいります。



大規模災害に備え、被災者生活再建システムを導入します。

東日本大震災や熊本地震では、膨大な件数の罹災証明書を発行するために、多くの時間を費やすことが課題として浮き彫りになりました。

さいたま市でも大規模災害が発生した際には、同様の状況が予測されることから、公明党さいたま市議団は、被災者支援システムの導入について、平成23年9月、平成27年2月議会の代表質問等を通し、一貫してその必要性を訴えてまいりました。

今回、被災者生活再建システムが構築されるにより、調査結果に基づく罹災証明書の発行が効率的かつ迅速に行え、速やかな復旧につなげることが可能となりました。



(熊本地震で被災した家々)

東浦和中学校の旧式トイレ50基を改修します。

平成29年度、学校施設の老朽化に伴い、内装(天井・壁・床)、給排水管、衛生陶器類(手洗い流し・掃除用流し)の撤去・新設、和便器を洋便器に改修します。事業費は、約1億2900万円。改修時期については、子どもたちや授業への影響を考慮して、7月下旬からの夏休み期間を中心に工事が進められる予定となっています。今回の改修工事では50基の回収となりますが、残りの40基についても一日も早く改修できるよう応援してまいります。

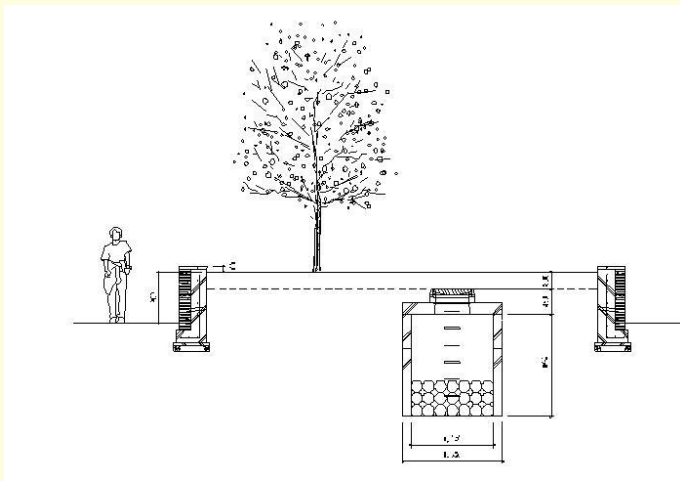


(改修された学校のトイレ)

思い出の里市営霊園に **樹林型合葬式墓地** 整備へ



(樹林型合葬式墓地のイメージ)



超高齢化社会の到来、生涯未婚率の上昇、少子化・核家族化の進展など社会情勢の変化により市民の墓地に対する考え方が変化していることに対応するため、平成26年度に「さいたま市墓地行政の在り方研究会」を設置し、平成27年度に「さいたま市墓地行政の基本指針」を策定しました。

その中で特に優先的に、思い出の里市営霊園においては、「合葬墓地の整備」「無縁化墓地の改葬整理による循環利用」「無縁遺骨用合葬施設の整備」、そして、交通渋滞対策としての「駐車場の整備」を進めることになりました。

樹林型合葬式墓地は 16,000 体分を、平成29年度に設計、30年度に整備工事、31年に供用開始の計画となっています。

美園臨時グラウンドの整備を市へ要望

美園臨時グラウンドは、さいたま市が管理する未利用市有地を活用したスポーツグラウンドおよびレクリエーション用地です。しかしながら、現状はかなりの凸凹状態で、転んでケガをするリスクや、ボールがイレギュラーし顔面に直撃する危険性が高い状態となっています。また、簡易トイレが設置されていますが、トイレの使用後において手を洗う設備がなく不衛生であることから、今回、各種団体の代表の方々のご署名をいただき副市長に要望書を提出しました。



(少年野球で使っている凸凹の美園臨時グラウンド)